

議会だより



第53号の掲載内容

- 第1回臨時会の概要…………… 2 P～3 P
- 議会議員の紹介…………… 3 P
- 第1回定例会の概要…………… 4 P～5 P
- 一般質問…………… 6 P～7 P
- 議会の行事…………… 8 P

鹿部中学校入学式が去る4月8日に執り行われ、今年は男子8名、女子20名が入学しました。

中学校の制服を着た生徒たちは、皆さん凛々しい表情で、お話を聞いていました。

これから多くのことを学び、大きく成長していく中学校生活が始まります。

～平成25年第1回臨時会～

議長に野田重毅議員

副議長に竹ヶ原公勝議員

新しい議会構成が決定

任期満了（2月19日）に伴う改選後、初めての議会が2月20日に開催されました。

議長・副議長の選挙、議席の指定、各常任委員会委員・議会運営委員会委員、組合議会議員、広域連合議会議員の選挙を行い、その後、提出された議案を審議し、全て原案のとおり可決・承認し閉会しました。

なお議会構成、議案の主な内容は次のとおりです。

選挙

◆議長の選挙

※投票総数 10票

※有効投票 10票

※無効投票 0票

有効投票数のうち

野田 重毅 6票

中川 一 4票

この結果

野田重毅議員が議長に決定しました。

◆副議長の選挙

※投票総数 10票

※有効投票 10票

※無効投票 0票

有効投票数のうち

竹ヶ原公勝 6票

中川 一 4票

この結果

竹ヶ原公勝議員が副議長に決定しました。

次の二つの選挙は議長の指名推薦により決定しました。

◆渡島廃棄物処理広域連合議会議員

浦梅吉、船橋敦子

◆南渡島消防事務組合議会議員

佐藤頼幸、竹ヶ原公勝、川村裕司

常任委員会

◆総務経済常任委員会

◎委員長 盛田 鐵次
○副委員長 朝井 翔二
委員 吉 英樹、船橋 敦子、佐藤 頼幸

◆民生文教常任委員会

◎委員長 浦 梅吉
○副委員長 川村 裕司
委員 竹ヶ原公勝、野田 重毅、中川 一

◆議会運営委員会

◎委員長 佐藤 頼幸
○副委員長 川村 裕司
委員 竹ヶ原公勝、浦 梅吉

※委員の任期は2年
※委員は議席順に掲載

同意（人事）

◆鹿部町監査委員の選任

○議会選出
任期満了により、船橋敦子議員を選任することに同意しました。

○知識経験者

任期満了により、上野憲一氏を再度選任することに同意しました。

◆鹿部町教育委員会委員の任命

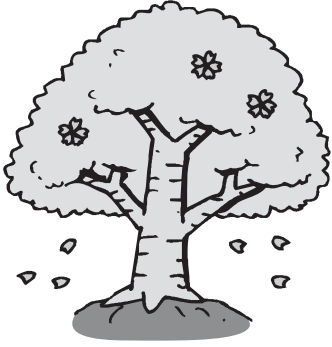
任期満了により、村田勝則氏を再度任命することに同意しました。

承認

◆平成24年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告の承認について

地方自治法の規定により、12月20日付けで専決処分したもので、歳入歳出それぞれ15万円を追加し、予算総額を25億9千9百91万9千円としました。

内容は、七飯町で開催された北海道中学校スキー大会渡島地区予選会において、2年生の男子が回転競技で1位、大回転で5位となつ



◆平成24年度鹿部町一般会計補正予算について
 歳入歳出それぞれ1千6百94万6千円を減額し、予算総額を25億8千2百97万3千円としました。
 内容は、降雪が続いたことによる除雪作業委託料5百万円の追加、灯油価格高騰による福祉灯油経費2百6万5千円の追加、町道水源地道路線改良舗装工事請負費1千9百万円の減、町道本別東7号線道路整備工事請負費4百万円の減が主なものです。

補正予算

たことから、富良野町で開催される全道大会への参加助成金です。

議会議員の紹介

去る2月10日執行の鹿部町議会議員選挙において当選した、鹿部町議会議員10名を紹介します。

(任期：平成25年2月20日～平成29年2月19日まで)

議席番号、氏名、年齢（4月1日現在）

①現・元、②当選回数、③職業



1番 副議長
竹ヶ原 公勝 63歳
①現、②8回、③商業



6番 議長
野田 重毅 65歳
①現、②7回、③漁業



5番
盛田 鐵次 78歳
①現、②6回、③漁業



4番
朝井 翔二 69歳
①現、②2回、③無職



3番
吉 英樹 59歳
①元、②2回、③会社役員



2番
浦 梅吉 69歳
①現、②4回、③漁業



10番
中川 一 63歳
①現、②4回、③法人役員



9番
佐藤 頼幸 65歳
①現、②8回、③飲食業



8番
船橋 敦子 61歳
①現、②2回、③会社役員



7番
川村 裕司 63歳
①現、②2回、③商業

～平成25年第1回定例会～

平成25年度一般会計予算可決 33億8千9百万円

当初予算規模は、前年度当初予算対比で8億1千3百万円（31.6%）と、近年にない増額となりました。増額の主な内容は下記のとおりです。

各会計予算については表1のとおりです。また、平成25年度予算の概要については、広報しかべ4月号に掲載しておりますので、省略いたします。

主な増額内容

- ひまわり団地建設工事請負費
5億7千8万円
- 一般廃棄物埋立処分地整備工事請負費
3億3千37万1千円

平成25年第1回定例会は、3月5日に招集され、会期を4日間と決め、平成25年度の町政執行方針及び教育行政執行方針が述べられ、その後1名の議員が一般質問を行いました。今定例会は、平成25年度一般会計予算及び特別会計予算等の議案5件について、議長を除く議員全員で構成する予算審査特別委員会に付託され、慎重な審査の結果いずれも原案どおり可決すべきものと決定され、委員長報告のとおり可決されました。

また平成24年度各会計補正予算案など24件の審議を行い、全て原案のとおり可決し、会期を1日残して閉会しました。

表1

単位：千円

会計別		年度別	25年度	24年度	増減額	増減率
一	般	会 計	3,389,000	2,576,000	813,000	31.6%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		933,601	923,657	9,944	1.1%
	介 護 保 険 事 業		373,819	357,397	16,422	4.6%
	後 期 高 齢 者 医 療		41,101	42,500	▲ 1,399	▲ 3.3%
	小	計	1,348,521	1,323,554	24,967	1.9%
水 道 事 業 会 計		140,084	207,816	▲ 67,732	▲ 32.6%	

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

条 例

- ◆鹿部町一般廃棄物処理施設に置かれる技術管理者の資格を定める条例の制定について
- ◆鹿部町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- ◆鹿部町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスの関係する介護予防の法的効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について
- ◆鹿部町町道の構造の技術的基準を定める条例の制定について
- ◆鹿部町町道に設ける道路標識の寸法を定める条例の制定について
- ◆鹿部町移動等円滑化のために必要な町道の構造に関する基準を定める条例の制定について
- ◆鹿部町営住宅等の整備基準を定める条例の制定について
- ◆鹿部町準用河川管理施設等
鹿部町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準等に関する条例の制定について
以上9件については、平成21年12月15日に閣議決定された、地方分権改革推進計画に基づく、地域主権一括法により、法令による義務付け等が市町村へ権限移譲されることから、条例制定したものです。
- ◆鹿部町課設置条例の一部を改正する条例の制定について
内容は、当町の観光を一層活性化するため、水産経済課観光推進室を、「観光商工課」として再編することに伴い本条例の一部を改正したものです。
- ◆鹿部町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について
内容は、現在国とかい離準拠するための改正です。

◆職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、新規採用者の赴任旅費について、新卒採用者についても支給することに改正したものです。

◆鹿部町障害者介護給付費等の支給に関する審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、障害者自立支援法が障害者総合支援法に改正されたため、審査会名称を、鹿部町障害者介護審査会から鹿部町障害者支援区分認定審査会に改正したものです。

◆鹿部町防災会議条例及び鹿部町災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、本条例の基本となる災害対策基本法が改正となったことから、改正したものです。

◆鹿部町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、国における、福島復興再生特別措置法の制定に伴い、本法に係る居住制限者の入居資格について、

同居親族要件及び収入要件を不要とする特例を追加する改正です。

補正予算

◆平成24年度鹿部町一般会計補正予算について

歳入歳出それぞれ9千2百22万3千円を減額し、予算総額24億9千75万円としました。

内容は、予算の精査によるもので、工事請負費等の入札減及び各科目の執行見込による減額が主なものです。

一方追加は、灯油単価等の高騰により各施設等の燃料費合計3百13万4千円が主なものです。

◆平成24年度鹿部町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について

歳入歳出それぞれ1千八百5万2千円を減額し、予算総額10億7千7百77万1千円としました。

内容は、予算精査による執行見込の減額が主なものです。

一方追加は、退職被保険者等療養給付費6百万円、

退職被保険者高額医療費2百万の追加です。

◆平成24年度鹿部町介護保険事業特別会計補正予算について

保険事業勘定では、歳入歳出それぞれ6千9百26万4千円を減額し、予算総額2億9千62万8千円としました。

内容は、予算の精査による執行見込の減額が主なものです。

一方追加は、介護保険システム改修委託料40万1千円の追加です。

サービスマス事業勘定では、歳入歳出それぞれ27万6千円を減額し、予算総額百59万7千円としました。

内容は、介護予防支援事業委託料47万円の減、一般会計繰出金19万4千円の追加です。

◆平成24年度鹿部町後期高齢者医療特別会計補正予算について

歳入歳出それぞれ73万8千円を減額し、予算総額4千百79万1千円としました。内容は、予算の精査による執行見込の減額が主なものです。

◆平成24年度鹿部町水道事業会計補正予算について

収益的支出を12万9千円追加し、収益的支出の総額を8千7百10万7千円としました。

内容は、職員の昇格による人件費の追加です。

また、資本的収入を7百51万5千円の減額、資本的支出を2千百25万3千円減額し、資本的収入の総額を2千9百24万6千円、資本的支出の総額を9千9百58万5千円としました。

内容は、鹿部バイパス補償工事における配水管移設区間の縮減による減額です。

同意（人事）

◆鹿部町副町長の選任について

任期満了に伴い、高橋利之氏を再度選任することに同意しました。

意見書

次の意見書を可決し、関係省庁等へ提出しました。

◆平成25年度地方財政対策

に関する意見書について【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣

発議

◆鹿部町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、鹿部町課設置条例の一部改正に伴い、本条例を改正するものです。

その他

◆資源ごみ及びし尿等の処理に係る森町への事務委託について

当町の資源ごみ及び、し尿・浄化槽汚泥の処理については、例年森町へ委託しており、平成25年度についても森町へ委託することから、議会の議決を求めたものです。

【以上29件原案どおり可決】



川村裕司 議員

鹿部バイパスの取付け道路について

今月完成予定であります鹿部バイパスは、当初は駒ヶ岳の噴火を想定した避難道路としていたと思えます。しかし平成23年3月に発生した東日本大震災において、巨大津波が発生し多くの犠牲者が出ており、このことから、この鹿部バイパスには津波発生時の避難道路としての役割もあると考えます。

■今後、鹿部バイパスへの新たな取付け道路も含めた、避難路の安全性、機能性等の課題・問題点を精査し検討する。

(答弁者)
川村 茂 町長



3月27日に開通した鹿部道路278号

ご質問は、現在の鹿部バイパスへの取付け道路以外に、平成23年3月に発生した東日本大震災を踏まえた町独自の取付け道路を整備する考えがあるかというご質問であります。東日本大震災後の当町における地

震津波防災に関する取組状況を含め、ご説明を申し上げます。

平成24年6月に北海道から公表された津波浸水予測図は、太平洋沿岸で発見された津波堆積物の最新データをもとに、釧路・根室沖、十勝沖から三陸沖北部に至る断層が三連動で動くことにより発生する甚大な被害をもたらす地震で想定される、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの巨大な津波が当町に襲来したとき、どこが場所が浸水するか、その浸水域を示したものであります。

この津波浸水予測図の公表を受け平成24年8月に町内各区域において開催しました、津波浸水予測図に関する住民説明会において、津波浸水予測図の内容や津波から助かるための心構えなどを説明しており、また、それに併せて、地震津波発生直後から津波が終息するまでの間、住民の生命・身体を安全を確保することを目的に、平成25年2月に開催した、地震津波災害に備える勉強会での要望等も踏まえ、現在、鹿部町津波避

難計画及び、鹿部町津波ハザードマップの作成を進めているところでございます。

鹿部町津波避難計画等の概要ですが、避難対象地域は第27区町内会を除く、単位町内会ごとに設定しており、避難目標地点・避難場所についても避難対象地域ごとに具体的な施設名称で設定する予定となっております。また、住民の避難方法は原則徒歩避難となりませんが、避難目標地点まで相対的な距離がある避難対象地域及び災害時要援護者については、自動車避難を認めるものとし、当町で津波の第一波がもつとも早く到着する大岩地区での51分以内に住民の避難が完了することを目標としております。

なお、避難路については、現在、供用している町道を利用し、国道278号線若しくは道々大沼公園鹿部線を通って最短かつ安全に津波浸水区域の外へ避難していただくことを想定しております。

津波避難施設等の課題や問題点などを、本業務を委託しているコンサルタント会社からの提言も含め、当町において内容を精査し、検討して参りたいと考えております。

以上、川村議員の一般質問に対する答弁と致します。

■再質問、再々質問の要約。
(質問者)
川村 裕 司 議員

今町長の説明にありましたように、まだ検討している段階というような話し聞いてましたけども、僕なりに歩いてみて感じたことは、大岩地区の裏、すぐ山になつてますね、あそこ梯子でも何でも要するに上がれるような状態になると、大岩地域会館はまず47mの海拔がありまして、とにかくあそここの山、登ることによって避難できるような感覚であります。

あとは鹿部川と吉の湯さんの間、あの間、あの間の避難道路についてちょっと考えても、らいたいなと思っております。今までの従来の道路が、川沿いが多いので、東日本

また、徒歩で避難できるような場所と車で避難できるような場所、その辺のこ



大岩地区の裏山

大震災の場合は、川に沿っての津波、大変危険な状態だと思っております。
もう一点は、折戸川から本別川の間、ここがやっぱり一番海抜的に、下の道路で4m、国道沿いで6m、そしてバイパスでもまだ5、6mの海抜しかないつてことで、あの辺のところが一番避難に対して、また距離的にも長い様な感じしております。

とを考えて頂きたいなと思っております。あれからちよつと行くと、湧水園のあたりで大体海抜17mっていうような話しになつております、それでその辺を踏まえた避難道路の計画というのを今後とも考えて頂きたいと思っております。
それと、町の執行方針にもあつたように、津波ハザードマップを参考に避難訓練をするようなことになつておりますが、その時点で各町内会の自主防災組織みたいなのを立ち上げてやつていきたいなという話しを聞いてますので、その辺はどのくらい進んでるかお伺い致します。

■再答弁、再々答弁の要約。
(質問者)
川村 裕 司 議員

国道278、ご承知のようにに3月末で完了とのことでございます。そのバイパスの部分の通り、通りという部分もありますし、今、実際に大津波を想定した避難訓練も実施するというところで、それからこないだも開催致しました、地域にお


ける説明会等で、色んな意見が出てございます。そういう意見を総合的にまとめながら、これから避難、現在の道路につきましては、それは当然避難道路という部分では考えてますけど、やはり川村議員言われました、例えば折戸川から本別側、あそこの距離は国道278までかなり遠いわけですよ、そういう部分も車での避難ということになると思うんですが、やはりそれでも最短でどういうふうに行ったら良いのかということも含めまして、これから検討すると。また、今、コンサルタント会社ともそういう部分の打合せもしてます、それらも含めて検討して参りたいと思っております。もう少し時間がかかると思いますが、ご了解を願いたいと思います。
自主防災組織の関係ですが、前に町内会連合会の方へ、この自主防災組織を各町内会で作つて貰えないかということ、お話をしております。私の方からお話ししましたのは、できれば、やはり副会長クラスの部分でそういう部長的な組織を

立ち上げてもらえればなというところで、お願いをしているのが事実でございます。これから町内会単位で来て欲しいということであれば、そういう説明をしながら、自主防災組織を作っていくというところで進んでおります。


議会を傍聴してみませんか
 次回の定例会は、6月中旬に開催される予定です。
 ～傍聴手続きは簡単です～
 傍聴席の入り口にある傍聴人名簿に住所と氏名を記入するだけです。

全国町村議会議長会自治功労者表彰


この度、地方自治の振興発展に寄与された功績に対し、全国町村議会議長会より、野田議員、竹ヶ原議員、佐藤議員が表彰され、平成25年第1回定例会開会中に表彰の伝達が行われました。



野田重毅議員
(議長7年以上)



竹ヶ原公勝議員
(議員27年以上)



佐藤頼幸議員
(議員27年以上)

平成25年2月～平成25年4月 本会議及び各委員会等の出席状況

(○は出席、×は欠席、△は遅刻・早退、—は該当なし)

会 議	竹ヶ原公勝	浦梅吉	吉英樹	朝井翔二	盛田鐵次	野田重毅	川村裕司	船橋敦子	佐藤頼幸	中川一
平成25年第1回臨時会 (2 / 20)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会 (2 / 20)	○	○	—	—	—	—	○	—	○	—
総務経済常任委員会 (2 / 20)	—	—	○	○	○	—	—	○	○	—
民生文教常任委員会 (2 / 20)	○	○	—	—	—	○	○	—	—	○
議会運営委員会 (3 / 1)	○	○	—	—	—	○	○	—	○	—
平成25年第1回定例会 (1日目、3 / 5)	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年予算審査特別委員会 (1日目、3 / 6)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年予算審査特別委員会 (2日目、3 / 7)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年第1回定例会 (2日目、3 / 7)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年第1回議員全員協議会 (3 / 21)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会 (議会だより編集 4 / 12)	○	×	—	—	—	—	○	—	○	—
議会運営委員会 (4 / 22)	×	○	—	—	—	○	○	—	○	—
平成25年第2回臨時会 (4 / 22)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年第2回議員全員協議会 (4 / 22)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議会の行事

12月

7日 社会福祉法人渡島福祉会理事会 (議長)

1月

18日 議会運営委員会 (関係委員)

23日 鹿部町町内会連合会新年交流会 (議長)

2月

15日 渡島町村議会議長会役員会 (議長)

18日 議員懇談会 (全議員)

北海道議会議員富原亮新春の集い
(議長ほか議員)

20日 第1回臨時会 (全議員)

27日 南渡島消防事務組合議会第1回定例会
(関係議員)

渡島廃棄物処理広域連合議会第1回定例会
(関係議員)

28日 渡島町村議会議長会定期総 (議長)

3月

1日 議会運営委員会 (関係委員)

5日 第1回定例会 (1日目) (全議員)

6日 予算審査特別委員会 (1日目) (全議員)

7日 予算審査特別委員会 (2日目) (全議員)

第1回定例会 (2日目) (全議員)

21日 議員全員協議会 (全議員)

4月

5日 交通安全キャラバン隊来町 (議長)

7日 TPPについての情報報告、懇談会
(議長)

8日 小学校入学式 (議長ほか議員)

中学校入学式 (議長ほか議員)

9日 幼稚園入園式 (議長ほか議員)

13日 前田一男国政報告会 (議長)

19日 町内会連合会総会 (議長)

22日 議会運営委員会 (関係委員)

第2回臨時会 (全議員)

第2回議員全員協議会 (全議員)

26日 北海道漁港漁場大会 (議長)